

用語解説

アルファベット

AI [エーアイ]

→P212 を参照。

ALT [エーエルティー]

→P212 を参照。

DV [ディーブイ]

→P217 を参照。

EM 容器 [イーエム容器]

→P212 を参照。

IoT [アイオーティー]

→P212 を参照。

ICT [アイシーティー]

→P212 を参照。

LGBT [エルジービーティー]

→P213 を参照。

PDCA マネジメントサイクル [ピーディーシーエーマネジメントサイクル]

→P218 を参照。

PPP・PFI [ピーピーピー・ピーエフアイ]

→P218 を参照。

RPA [アールピーエー]

→P212 を参照。

SDGs [エスディージーズ] / 持続可能な開発目標

→P213 を参照。

Society5.0 [ソサエティ 5.0]

→P216 を参照。

ア行

RPA [アールピーエー]

Robotic Process Automation（ロボティック・プロセス・オートメーション）の略で、これまで人間が行ってきた定型的な作業を、AIなどで自動的に処理すること。

IoT [アイオーティー]

Internet of Things（物のインターネット）の略で、様々な物がインターネットに接続され、相互に情報交換や制御を行う仕組みのこと。

ICT [アイシーティー]

Information and Communication Technology（情報通信技術）の略で、情報・知識の共有やコミュニケーションを促進する、様々な情報技術や通信技術の総称。

EM 容器 [イーエム容器]

EM 菌（有用微生物群）を利用して生ごみを発酵・分解して堆肥化する容器。

インクルーシブ教育システム

人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的のもと、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。

インバウンド観光

外国人が訪れる観光のこと。

AI [エーアイ]

Artificial Intelligence（人工知能）の略で、人工的に作られた人間のような知能や、それを作る技術のこと。

ALT [エーエルティー]

Assistant Language Teacher（外国語指導助手）の略で、小中高校などの英語の授業で、日本人教師を補助する助手のこと。

LGBT [エルジービーティー]

L（レズビアン＝女性同性愛者）、G（ゲイ＝男性同性愛者）、B（バイセクシュアル＝両性愛者）、T（トランスジェンダー＝性別越境者）の略で、性的少数者（セクシャルマイノリティ）を表す言葉の一つ。

SDGs [エスディーゼーズ] / 持続可能な開発目標

平成27（2015）年の国連サミットで採択された、令和12（2030）年を目標年次として国際社会が取り組む開発目標のこと。詳細はP204を参照。

オープンイノベーション

企業や大学・研究機関、起業家など、外部との交流を通じて新たな技術やアイデアを結合し、革新的な新製品やサービスを開発する手法のこと。

オープンデータ

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて、無償で容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう公開されたデータ。

力行

各種規制誘導策

本市のまちづくりにおける各種規制誘導策としては、都市計画法による土地利用制限、国土利用計画法による土地取引の届出制度、開発指導要綱による乱開発の防止、建築基準法における建築規制及び各種指導要綱による建築計画の指導、農業振興地域の整備に関する法律による農地転用規制等がある。

合併処理浄化槽

トイレの汚水と生活雑排水の両方を処理する浄化槽。

家庭児童相談員

心身障害や不登校、学校での人間関係、家族関係、性格・生活習慣、発達、言葉の遅れ、非行の問題を抱える児童や当該児童の保護者の相談に応じ、必要な指導を行う専門員。

急性期医療

患者の病態が不安定な状態から、治療によりある程度安定した状態に至るまでの期間に受ける医療。

クラウドファンディング

群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語であり、インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金を調達する方法。

ケアマネジメント支援

高齢者等が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、個々の高齢者等の状況や変化に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、地域における連携・協働の体制づくりや、個々の介護支援専門員（ケアマネージャー）に対する支援等を行うもの。

経費回収率

下水道使用料で回収すべき経費（汚水処理費）をどの程度使用料で賄えているかを表した指標のこと。100%以上は当該経費を全て使用料で賄えている状態を示している。なお、雨水は原則として公費で処理することとしている。

【計算式】下水道使用料÷汚水処理費（公費負担分を除く）×100

健康寿命

平均寿命から寝たきりや認知症など介護状態の期間を差し引いた期間（日常生活に制限のない期間）。

県都一時間構想

千葉県が掲げた、将来的に県内の主要都市から県都千葉市までの到達時間を1時間に近づけるという目標に向けた道路網の整備構想。

後期高齢者

75歳以上の高齢者。

合計特殊出生率

1年間における出産可能年齢（15～49歳）の女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

コンパクトシティ

高密度で近接した開発形態、公共交通機関でつながった市街地、地域のサービスや職場までの移動の容易さ、という特徴を有した都市構造のこと。

サ行

三次救急医療

第一次救急医療、第二次救急医療では対応できない重篤な患者に対する救急医療のこと。

産前産後サポートセンター（子育て世代包括支援センター）

母子の総合相談窓口として、保健師や助産師等の専門職が相談に応じ、関係機関と連携して必要なサービスへとつなぐなど、ワンストップで対応する拠点。

シェアリングエコノミー

インターネット上で場所・モノ・人・お金・スキルなどを個人間で貸借や売買、交換する経済の仕組み。

ジェネリック医薬品

新薬（先発医薬品）と同じ有効成分で、品質、効き目、安全性が同等な医薬品。新薬より低価格で、厚生労働大臣の承認を受けて販売される。

資源循環型社会

廃棄物の発生を極力抑え、発生した廃棄物は環境に負荷を与えないように再利用や再資源化する社会。

持続可能な開発目標／SDGs [エスディージーズ]

→P213 を参照。

実質公債費比率

地方自治体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方自治体の財政規模に対する割合で表したものの。数値が高いほど、財政構造の弾力性が低下していることを示す。

シティプロモーション

地域住民の愛着度形成や、地域の魅力の発掘・創出・発信に関する取り組みのこと。

社会的障壁

障害がある人にとって、日常生活または社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のもの。

将来負担比率

地方自治体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方自治体の財政規模に対する割合で表したものの。数値が高いほど、将来財政を圧迫する可能性が高いことを示す。

ステップファミリー

再婚や事実婚により、血縁のない親子関係や兄弟姉妹関係を含んだ家族形態のこと。

スマート農業

ロボット技術や ICT を活用して、省力化・精密化や高品質化の実現を推進する新たな農業のこと。

総合型地域スポーツクラブ

人々が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブ。子供から高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛好する人々が（多種目）、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加でき（多志向）、地域住民により自主的・主体的に運営される。

Society5.0 [ソサエティ 5.0]

狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新たな社会を指し、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会のこと。

夕行

体育協会

加盟競技団体を統括し、市民体育祭やスポーツ教室などの運営を行うことで、市民の健康増進と競技力向上を図る組織。令和4年に「スポーツ協会」と名称を変更する予定。

団塊ジュニア世代

昭和46（1971）年から昭和49（1974）年ごろの第2次ベビーブーム時代に生まれた世代のこと。

団塊の世代

昭和22（1947）年から昭和24（1949）年ごろの第1次ベビーブーム時代に生まれた世代のこと。

単独処理浄化槽

トイレの汚水のみを処理する浄化槽で、キッチン、お風呂、洗濯などから出る「生活雑排水」は処理できない。

地域包括ケアシステム

高齢者に対して、介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを、関係者が連携・協力して、一体的に提供する仕組み。

地域包括支援センター

地域の高齢者等の心身の健康の保持及び生活の安定、保健・医療の向上及び福祉の増進のため、包括的な支援や総合相談支援事業等を行うことで、住み慣れた地域での安心した自分らしい生活を支援する拠点。

中層住宅

3階から5階建ての集合住宅のこと。

昼夜間人口比

常住地による人口（夜間人口）を100とした時の昼間人口の比率。昼間人口は夜間人口から、他の市町村への通勤・通学者を除き、他の市町村からの通勤・通学者を加えたもの。

長期優良住宅

長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備に講じられた優良な住宅のこと。

長生グリーンライン

茂原・一宮・大原道路の愛称で、圏央道の茂原長南ICから大原までの30キロメートルが計画されており、当面は国道409号～茂原市道1級10号（広域農道）までの7.2キロメートルが整備区間として計画されている。

低炭素建築物

二酸化炭素の排出の抑制に資する建築物で、所管行政庁（都道府県、市または区）が認定を行うもの。

DV

Domestic Violence（ドメスティック・バイオレンス）の略で、夫婦間や恋人などの親しい間柄での身体的暴力、性的暴力、言葉による精神的暴力のこと。

東京オリンピック・パラリンピックのレガシー

東京オリンピック・パラリンピック開催により、長期にわたり継承・享受できる、大会の社会的・経済的・文化的恩恵のこと。

道路ストック

道路、橋梁、トンネル等を含む道路構造物の総称。

特定健康診査

生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に行う、メタボリックシンドロームに着目した健康診査。

ナ行

内需型企业

国内市場を中心とする産業に関する企業で、国内の景気に大きく左右される一方、海外市場の影響を受けにくい特徴がある。

内発型企业

地域内で起業し、地域内の市場に重点を置く企業で、多岐にわたる地域内産業連関を生み出す特徴がある。

二次救急医療

第一次救急医療では対応できない入院治療や緊急手術を必要とする患者に対応する救急医療のこと。

日常生活圏域

おおむね 30 分以内に必要な医療・介護サービスが提供される圏域で、およそ中学校区に相当する。

ニューツーリズム

従来の物見遊山的な観光旅行に対して、これまで観光資源としては気付かれていなかったような地域固有の資源を新たに活用し、体験型・交流型の要素を取り入れた旅行。

ハ行

働き方改革

働く人々が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で選択できるようにするための改革。

ハラスメント

嫌がらせ。

PDCA マネジメントサイクル [ピーディーシーエーマネジメントサイクル]

Plan（計画）Do（実行）Check（評価）Act（改善）の 4 段階を順に実施し、それを繰り返すことで施策や事業を継続的に改善するための手法のこと。

PPP・PFI [ピーピーピー・ピーエフアイ]

PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ：公民連携）は、公民が連携して公共サービスの提供を行う方法。PFI は、PPP の代表的な手法の一つで、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うこと。

備蓄率

茂原市では、千葉県「災害時の緊急物資等に係る備蓄・物流の基本指針」や過去の災害を参考に、人口×15%（避難者割合）×3日（避難日数）×2食を分母とし、食料の備蓄数を分子として算出している。

ビッグデータ

ICT技術の発達により、収集・蓄積・分析が可能になった膨大でリアルタイムに変化するデータのこと。

ファシリティマネジメント

組織活動のために、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する経営活動のこと。

福祉的就労

障害がある人が、一般企業で働けない場合に、福祉サービスを受けながら働くこと。

放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

就労等により昼間保護者がいない家庭の小学校低学年の児童などに対し、放課後や夏休み等に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るもの。

保健医療圏

病院の病床及び診療所の病床の整備を図るべき地域的単位のこと。日常の医療を提供し、おおむね市町村単位の一次医療圏、一般的な医療を提供し、複数の市町村から成る二次医療圏、高度で特殊な医療を提供し、おおむね都道府県単位の三次医療圏がある。

母子・父子自立支援員

母子・父子家庭に対し、相談に応じ、自立に必要な情報提供及び指導や、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う専門員。

補装具

身体に障害のある人の失われた部位や必要な身体機能を補うために用いられる用具。

ボランティアセンター

ボランティア活動に関する相談、紹介、斡旋、養成などを行い、ボランティア活動を普及している拠点。

マ行

モータリゼーション

自動車が大衆に普及し、日常生活で一般的に使われるようになること。

ヤ行

要保護児童対策地域協議会

要保護児童及びその保護者に関する情報の交換や支援内容の協議を行うため、地方公共団体が設置・運営する組織。

ラ行

ライフサイクルコスト

製品や構造物（建物や橋、道路など）がつくられてから、その役割を終えるまでにかかる総額の費用。

ライフステージ

人の一生における少年期・青年期・壮年期・老年期など、節目となる出来事によって区分されるそれぞれの段階のこと。

リカレント教育

生涯にわたり教育と就労を繰り返し、スキルを高めることができる教育制度。

立地適正化計画

人口減少に対応した持続可能な都市構造への再構築を目指し、居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等の様々な都市機能の誘導により、コンパクトなまちづくりを推進するための計画。

6次産業

農林水産物を収穫・漁獲（第1次産業）するだけでなく、加工（第2次産業）し、流通・販売（第3次産業）まで手がけること。

ロケツーリズム

映画・ドラマのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、人々のおもてなしに触れ、その地域のファンになること。

ワ行

ワーク・ライフ・バランス

老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のこと。

**茂原市総合計画
2021→2030**

令和3年3月

発行：茂原市

〒297-8511

千葉県茂原市道表1番地

Tel.0475-23-2111（代表）

編集：企画財政部企画政策課

Tel.0475-20-1516

Fax.0475-20-1603

Email：kikaku@city.mobara.chiba.jp



<http://www.city.mobara.chiba.jp>